

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
人間の生殖と発達	NSF12_002	必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
小野寺 幸子 他	410	s.onodera	火曜日 14:40~17:00		
授業の目的・概要	人間の一生における性と生殖の発達について学習する。人の受精に始まり成長・発達・加齢・個体死に至る一連の過程を性と生殖の視点からとらえ、その過程における形態的・生理的变化及び心理・社会的変化の特徴ならびに影響する要因について理解することを目的とする。母性看護学、小児看護学、老年看護学を担当する教員で生殖を中心にしたライフサイクルの特徴について遠隔授業で行う。				
教科書	教科書は指定しない。必要時資料を配布する。				
参考書	・人体の構造と機能 第4版/編：内田 さえ 他/医歯薬出版 /2015 ・系統看護学講座 専門分野II 母性看護学概論（母性看護学①）：森 恵美他、医学書院、2019				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	種の存続としての生殖器の構造と機能について説明できる		NS(1)		
②	乳幼児学童期における心身の成長発達の特徴を説明できる。		NS(1)、(3)		
③	思春期（特に第二性徴発現時）の心身の特徴を説明できる。		NS(1)、(3)		
④	成人期における性と生殖の特徴を説明できる。		NS(1)、(3)		
⑤	老年期の心身の変化の特徴を説明できる。		NS(1)、(3)		
⑥	老年期の性についての今日的課題を説明できる。		NS(1)、(3)、(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	生殖器を中心にしたライフサイクルの特徴について学ぶ。 [担当：小野寺]	同時双方向型 授業	人体機能構造学」第16章ABCを予復習すること。	1	
2	生殖器の構造と機能について学ぶ。 [担当：小野寺]	同時双方向型 授業	「人体機能構造学」第16章Dを予復習すること。	1	
3	妊娠の成立と性の分化について学ぶ。 [担当：小野寺]	同時双方向型 授業	人体機能構造学」第16章ABCを予復習する。	1	
4	性分化異常や性的マイノリティについて学び事例を通しその心理社会的問題について考える。 [担当：小野寺]	同時双方向型 授業	文献やインターネットで調べ予復習する。	1	
5	性や生殖の発達に影響する要因と生殖補助医療技術の課題について学び [担当：小野寺]	同時双方向型 授業	人体機能構造学」第16章ABCDを予復習する。	1	
6	成人期における性や生殖に関する特徴について学ぶ(1)。 [担当：渡邊]	同時双方向型 授業	文献やインターネットで調べ予復習する。	1	
7	成人期における性や生殖に関する特徴について学ぶ(2)。 [担当：渡邊]	同時双方向型 授業	配布されたプリントを総復習する。	1	
8	老年期の身体的心理的特徴について学ぶ。 [担当：佐野]	同時双方向型 授業	配布資料を読み予復習する。	1	
9	老年期における性や生殖に関する特徴を学ぶ。 [担当：山崎]	同時双方向型 授業	配布資料を 読み予復習する。	1	
10	老年期における性や生殖に関する特徴を学ぶ。 [担当：山崎]	同時双方向型 授業	配布資料を読み予復習する。	1	
11	高齢者の性欲求・性への理解、今日的課題について学ぶ [担当：佐野]	同時双方向型 授業	配布資料を読み予復習する。	1	
12	小児の人体構造並びに生理学的特徴、発達評価の種類と適応について学ぶ。	同時双方向型 授業	人体構造機能学の教科書の発生に関する部分・生殖器の単元を読み予復習する。	1	
13	「いのち」とは何かについて学ぶ	同時双方向型 授業	配布資料を読み予復習する。	1	
14	子ども（幼児期から思春期）の性の発達について学ぶ	同時双方向型 授業	配布資料を読み予復習する。	1	
15	性教育の場（家庭～学校～地域）とこれからの性教育について学ぶ。	同時双方向型 授業	配布資料を読み予復習する。	1	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に定期試験を実施して評価する。各試験では、授業中に配布した資料の内容に基づく応用問題を出題し、理解力を問う。100%の試験の評価の割合は、担当教員の時間配分で分け、知識を問い、また思考・推論・創造する力を各々70%、30%とする。				模範解答を提示する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
担当教員：◎小野寺幸子、渡邊美樹、佐野宏一郎、山崎さやか ＊ライフステージ毎に教員が担当するが、それぞれのステージにおける関連性を意識して学習してほしい。本科目は、特に性ホルモンの変化等、ライフステージの身体的な変化とそれに伴う心理社会的変化についても理解する必要がある。 ＊今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性があります。 ＊Teamsを使った同時双方向型授業を行います。授業時は通信容量の無制限 Wi-Fi 環境を推奨します。							